香川県高等学校体育連盟

アーチェリー専門部

令和３年５月

**香川県高体連アーチェリー専門部が主管する大会開催にあたっての安全対策ガイドライン**

香川県高等学校体育連盟が定める「高体連主催大会開催にあたっての安全対策ガイドライン（共通）」に基づき以下の点に留意し大会を開催する。

〇会場レイアウトについて

　・標的の間隔はできるだけ３ｍ以上確保する（一人当たり最低１ｍ間隔を確保する）

　・原則、無観客での大会とし、会場へ入場できるのは各校の顧問と選手と関係職員、競技役員のみとする。

〇衛生管理

　・手洗い場への石鹸（ポンプ式）の設置

　・主に参加者の手が触れる場所の消毒

　・会場内への手指のアルコール消毒液の設置

〇その他

・万が一感染が発生した場合に備え、当日の体調や連絡先を参加校顧問で把握しておく。

　選手は当日必ず検温を行い、顧問は体温を記録した一覧表を受付で提出する。

　・体温計の準備（非接触タイプ）

　・受付での感染症対策

　・整列しての開会式は実施せず、表彰式は入賞者のみ整列して実施する。

　・学校関係者、報道関係者が入場する場合は、健康チェックシートを提出する。

〇参加者の準備・遵守するべきこと

　・参加者（補助員を含む）は、大会2週間前から「健康状態申告 兼 健康チェックシート」への健康状態の記録を行い、大会当日、主催者の指示に従い指定の場所に提出すること

　・マスクの準備（行射時以外は原則としてマスクを着用する）

　・こまめな手洗い、手指のアルコール消毒

・他の参加者、スタッフ等との距離（できるだけ２ｍ以上）を確保すること

　・大きな声での会話や応援をしないこと

　・大会終了後２週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は香川県高等学校体育連盟及び香川県高等学校体育連盟アーチェリー専門部まで速やかに報告すること。

　・参加者が遵守すべき事項を守れない場合には、ほかの参加者の安全を確保する等の観点から、大会への参加を取り消したり、途中退場を求めることがある。